

第4章 食育推進の指標と目標数値



食育を市民運動として推進していくためには、共通の目的を掲げその達成を目指して市民協働のもとに取り組むことが重要です。また、その進捗状況を客観的に把握できるようにすることが必要です。

益田市では、国や島根県の指標を参考に、益田市の既存の計画との整合性を取りながら目標を設定します。

指標		直近値	目標値	備考
1. 食を大切にし、感謝の気持ちを持つ				
食べ残しを減らしたり、調理をするとき作りすぎないようにしている人の割合		86.3%	90%	平成29年度食育に関するアンケート
2. 家族や仲間と楽しく、おいしく食べよう				
家族で食事をする人の割合	朝食	61.6%	70%	平成29年度食育に関するアンケート
	夕食	80.6%	80%	
3. 心身ともに健康で豊かな生活を送ろう				
1) 栄養バランスのよい食事をする				
意識してたんぱく質の豊富な食品を食べるようにしている人の割合		73.0%	80%	平成27年度健康ますだ市21アンケート
意識してビタミン、ミネラルの豊富な食品を食べるようにしている人の割合		74.3%	80%	平成27年度健康ますだ市21アンケート
意識してカルシウムの豊富な食品を食べるようにしている人の割合		68.6%	80%	平成27年度健康ますだ市21アンケート
1日2食以上主食、主菜、副菜のそろった食事をとっている人の割合		66.1%	70%	平成29年度食育に関するアンケート
2) 子どもの時から規則正しい生活リズムを心がけ、3食しっかり食べる				
朝食の欠食者の割合	1.6歳児	2.8%	なくす	平成29年度健診アンケート
	3歳児	4.6%	(0%)	
	小5 中2	0.7% 2.4%	なくす (0%)	島根県学力調査（平成29年度）
毎日朝食を食べる人の割合	20.30歳代男性	58.2%	70%	平成27年度健康ますだ市21アンケート
	20.30歳代女性	76.9%	80%	
3) 生涯を通じて自分の歯で食べる				
仕上げ磨きをする親の割合（3歳児）		80.3%	90%	平成29年度健診アンケート
定期的に歯科医院へ行っている人の割合※		27.3%	増やす	平成27年度健康ますだ市21アンケート
4. 食への意識・知識を高め、実践力を身につけよう				
食育に関心のある人の割合		73.4%	80%	平成29年度食育に関するアンケート
5. 地元に伝わる食文化を学び、継承しよう				
行事や季節を意識した食事を摂る人の割合		86.1%	90%	平成29年度食育に関するアンケート
6. 食を生産する農林水産業の大切さ、必要性を知ろう				
農業体験を取り入れている保育所、認定こども園、幼稚園、小学校の割合		100%	100%	平成29年度実績

7. 地元産のものをもっと食べよう			
学校給食食材（主食を除く主な農産物関係）益田産使用割合（重量ベース平均）	39.29%	60%	平成29年度実績
農林水産物を購入する際に「地元産」を優先する人の割合	35.0%	40.0%	平成29年度食育に関するアンケート
8. 安心・安全な食を選び食べよう			
食品の安全性について基礎的な知識を持っている人の割合	74.1%	75%	平成29年度食育に関するアンケート

※「健康ますだ市21計画」の最終年度（2020年）目標値は25%であり、既に目標を達成しているため、現時点では「増やす」としました。次期「健康ますだ市21計画」の目標値が設定された時点で、その数値に合わせて修正します。